

学校だより

徳田っ校

平成27年度第5号
平成27年 6月 9日
七尾市立德田小学校
七尾市中挾町リ部 23 番地
TEL: 0767-57-1529
FAX: 0767-57-1594

Email: tokudasho@city.nanao.ishikawa.jp

第1回土曜授業『人権講話』芝田信栄様 ありがとうございました！！

5月30日(土)の午前中(3限目まで)に5年生・6年生を対象に、徳田小学校第1回目の土曜授業を実施しました。1限目・2限目は、両学年とも補充授業を実施し、3限目は5年生・6年生全員で1階のマルチルームに集合し、公民館館長でもあり七尾市人権擁護委員協議会会長の芝田信栄氏に、「命の大切さ」というテーマで体験談も交えてお話し頂きました。“自分たちのいのちは何万という命(祖先の命)を受け継いで今存在していることの壮大さ”や“若い頃北海道を旅していたときの子牛の誕生に遭遇した”“名も知らぬ土地の人に親切にして頂き、その有難さに空腹にもかかわらず1個のおにぎりがなかなか食べれなかった”“親切にして頂いた大人になってから恩返しをしている”などのお話を子どもたちは真剣な表情で聴くことができました。また、最後の感想発表でも、「自分が生まれてくる前に何万人もの人が繋がっていたなんてびっくりした。」「自分たちも両親とか周りの人に世話をしてもらっているけど、大きくなったら誰かに親切にしてあげたい。」等、何万人もの児童が自分から進んで感想を発表してくれました。

〈児童のミニ感想文から〉

人権ということは実際よく分かりませんでした。でも、命の大切さ、自分が生まれるまでにたくさんの方が苦労してきたということが分かりました。

わたしは、この話の感想を発表することはできませんでした。でも、発表している人はとてもいいことを言っていました。
(6年1組 福田 葉月 さん)

人権講演会を聞いて、北海道でいろんな人に助けられたと言っていて、私も周りの人にたくさん助けられているんだなあと思いました。けっこう周りの人にめいわくをかけているので、かけないように気をつけたいと思いました。

(6年1組 緒方 彩乃 さん)

私はこの講演会で「命」の重みを感じました。一人一人の命は重いことは分かっていましたが、この講演会で、もっと命は重いことが分かって、命についてもっと知りたいと思いました。
(6年1組 叶田みずほ さん)

ぼくがこの命について聞いたときに、ぼくたちみんなは、ほかの人たちに助けてもらいながら生きているので、ぼくはこれからはみんなを助けてあげたいです。

(6年2組 源内 琉斗 さん)

ぼくは人権がさほどすごいか分かりませんでした。でも、今日の話を知ったら、人権が人が持っている権利で、他人がそれをどうこうするのはだめだと分かりました。

(6年2組 澤多 直樹 さん)



人権について学習して、人としての権利などを差別などはしてはいけないと学習できました。いろいろな人権問題などがあるけど、このことをわすれずに生活していきたいと思いました。

(6年2組 橋本 悠羽 さん)

中庭の肋木（鉄製）の錆落としとペンキ塗りをして頂きました！！

～和田内潜建株式会社様の学校（地域）貢献活動により～

5月25日（月：運動会の振替休日）の午前中に、和田内潜建株式会社様の地域貢献事業として、本校の中庭の鉄製肋木の錆落としとペンキ塗りをボランティアとして実施して頂きました。

当日はとても暑い日でしたが、3名の社員の皆様（お一人は本校PTA学年連絡部長の中川様で、実は中川様の紹介でこのボランティア活動が実施されました）が一生涯懸命作業をしてくださいました。

お陰様で錆で赤黒くなっていた肋木が、見事に明るいブルーの素敵な遊具に生まれ変わりました。

和田内潜建株式会社様および作業をしてくださいました皆様に深く感謝申し上げます。

誠にありがとうございました。



第2回『土曜授業』が行われます。どうぞご参加ください！ 6月13日（土）

6月13日（土）に第2回目の5・6年生対象の「土曜授業」を行います。今回は、総合的な学習の時間の体験活動として、公民館と連携したボランティア活動（地域の環境美化貢献活動）を行います。国道沿いの道ばたに地域の皆様に集めて頂いた彼岸花の球根を植えていきます。5年生・6年生の保護者の皆様にも是非とも参加して頂ければ有難いです。時間が早く終われば子どもたちは3限目は感想文を書く時間になります。ご協力をお願いいたします。

表彰・受賞 おめでとう！

<七尾市小学生陸上競技大会：6月7日（日）城山陸上競技場にて>

男子 4×100Mリレー 第2位 記録 61秒72 徳田Aチーム ※県大会出場権獲得
(6年 佐藤青空さん、守澤大翔さん、源内琉斗さん、金井海吏さん)

第3位 記録 65秒50 徳田Bチーム

(5年 橋本大輝さん、塚林寛斗さん、下川拓真さん、6年 白山翔太郎さん)

『運動会』児童作文より

小学校最後の運動会

6年2組 郷社 美咲 さん

五月二十三日土曜日に徳田小学校の大運動会がありました。今年は、小学校生活の最後の運動会でしたので、絶対に勝ちたいと思っていました。

初めの競技の応えん合戦では、思い切りがんばりました。くいのないように大きな声、それに大きくおどりました。みんなで協力してこの応えん合戦は勝てたんだと思いました。

六年生のリレーでは、私が走る時、前の人をぬかそうと思っていた時に転んでしまいました。でも、そのあと少しでもその差を縮めようがんばりましたが、ぜんぜんだめでした。もしその時転ばなければ一位になっていたかもしれません。そのことがすごくくやしいです。

今年の運動会は、選ばつりレーまでどっちが勝つかわかりませんでした。それでも負けてしまったことが本当にくやしいです。